

荒川さんへ賞状とブロンズ像を贈る



十月二十九日、前橋文学館で第十二回萩原朔太郎賞の贈呈式が行われました。高木市長から受賞者の荒川洋治さんへ賞状と朔太郎のブロンズ像などを贈呈。「偉大な朔太郎の名が付いた賞をいただき、とても光栄です」と荒川さんが喜びを語り、記念講演を行いました。

まえばし シティ フラッシュ



「修行時代は昼間は仕事、夜は先輩の店の手伝いと菓子作りで没頭。作り方の本もあるにはあるのですが、それを読んだだけでは駄目ですね。教えてもらえ

るわけでもなく、自分で考え試行錯誤を重ねてやっと一人前になれるんです」
平成二年に二級菓子技能士を取得、同九年には和菓子技能士検定委員に。また、専門学校で毎週二回、学生に教えている。「本当の和菓子の味を知ってもらうため、最高の材料を使い指導しています。自分の知識と技能は惜しみなく、何でも教えているつもりです。若い人の好みも知ることができると、わたし自身も勉強になりますね」
現在は市菓子組合副会長を務め、業界のためにも汗を流す。「組合店で統一した銘菓を作り上げたんです。各店が素晴らしい菓子を作っているのだから、意見を出し合いネーミングにもこだわり、名物にできればと思っています」と、市の活性化にも取り組んでいる。

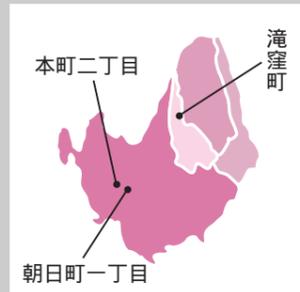
市の名物になる銘菓作りを



和菓子作りで市技能功労者に
長谷川 基雄さん(57)
本町二丁目

ふれあい広場

情報をお寄せください。市役所市政発信課 890-6642へ。



文化祭通じて 交流深める

本庁管内

十月十五日・十六日の二日間、朝日町一丁目の文化祭が行われました。会場の公民館は五年前に新築。日ごろから書道や陶芸の教室など、地域の人が生涯学習に利用しています。
子どもからお年寄りまで幅広い年齢層が出席。力作六十点以上が所狭しと並び、見学にも多くの人が訪れました。

まちのニュース

お年寄り敬い 芸能でもてなし

大胡地区



十一月六日、滝窪町の公民館で敬老会が行われました。今年で二十回目。歌や踊りなどの愛好団体で作る滝窪芸能趣味の会が二十四演目を披露し、お年寄りをもてなしました。声を合わせて歌ったり手拍子したり、とても楽しそう。家族や趣味の話などにも花が咲き、自家製の漬物や茶菓子をつまみながら楽しいひとときを過ごしました。
参加したお年寄りは、「趣向を凝らした芸能発表が毎年楽しみ。普段からみんなが優しくしてくれるので、温かくて住みやすい町ですね」と話していました。



自治会長の久保田豊治さんは「展示だけでなく、会場ではボランティアが抹茶サービスもします。見学者同士もお茶を飲みながら交流を深めることができそうです」と話していました。

「教育の日」記念し講演会



十一月一日を「まえばし教育の日」に制定。これを記念し、講演会が総合福祉会館で行われました。文学館スパーバイザーの司修さんが、「青猫 子どもの世界」と題して、萩原朔太郎の幼年時代の話などを講演。四百六十人の参加者は真剣に聞いていました。

自立した消費者目指し



11月3日、グリーンドーム前橋で消費生活展が開催されました。暮らしの中にあふれるさまざまな情報を正しく理解し、自ら考えて行動できる自立した消費者になれるようにと多彩な催しがいっぱい。試食コーナーや体験コーナーなどに多くの人が訪れ、楽しみながら生活の知恵を学んでいました。

史跡整備で 誇りと活力

大室公園は、今回から公開する前子古墳など四つの古墳を中心に数多くの史跡を有し、赤城山南ろくの大豪族の面影が垣間見られる素晴らしい歴史遺産です。

新生前橋の飛躍は、各地域ではぐくまれた歴史や文化、伝統を尊重し、これを市政に生かすことが重要だと考えており、この史跡整備の完了は、大変意義深いことと感じています。

今後、大室公園の教育面での活用はもとより、この史跡の素晴らしさを市民の皆さんに知っていただき、故郷への愛着心、誇りを胸に市民力を発揮いただけるよう努め、活力あふれるまちづくりを進めます。(大室古墳群史跡整備完成記念公開行事、十月二十九日)

